

火の山のマリア (2015)

IXCANUL
IXCANUL VOLCANO

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 グアテマラ／フランス

色彩 Color

時間 93分

初公開日 2016/02/13

公開情報 エスペース・サロウ

映倫 G

【キャッチコピー】

わたしは、この熱い大地から生まれた。

【解説】

これが長編デビューとなるグアテマラ出身の新鋭、ハイロ・ブスタマンテ監督による2015年ベルリン国際映画祭銀熊賞（アルフレッド・バウアー賞）受賞作。火山のふもとに暮らす先住民の少女を主人公に、アメリカ文明への憧れと原始的な土着文化の狭間で葛藤する少女の過酷な運命を力強い筆致で描き出す。

火山のふもとで農業を営む両親と暮らしている17歳のマヤ人の少女、マリア。生活が苦しい両親は、コーヒー農園の主任で地主のイグナシオの後妻としてマリアを嫁がせようと考えていた。ところがマリアは、コーヒー農園で働く青年ペペと恋に落ちる。アメリカに行くというペペと一緒に連れて行ってほしいと頼むマリアは、彼に求められ処女を捧げる。しかしペペは一人で旅立ってしまい、マリアは裏切られたばかりか妊娠までしてしまう。やがて彼女の妊娠は両親の知るところとなり、母親はイグナシオにバレる前にお腹の子を墮ろそうと手を尽くすが…。

【クレジット】

| | | | |
|----|-----------------|----------------------|------|
| 監督 | ハイロ・ブスタマンテ | Jayro Bustamante | |
| 製作 | イネス・ノフエンテス | Ines Nofuentes | |
| | ハイロ・ブスタマンテ | Jayro Bustamante | |
| | マリーナ・ペラルタ | Marina Peralta | |
| 脚本 | ハイロ・ブスタマンテ | Jayro Bustamante | |
| 撮影 | ルイス・アルマンド・アルテアガ | Luis Armando Arteaga | |
| 音楽 | パスクアル・レイエス | Pascual Reyes | |
| 出演 | マリア・メルセデス・コロイ | Maria Mercedes Coroy | マリア |
| | マリア・テロン | Maria Telon | ファナ |
| | マヌエル・アントゥン | Manuel Antun | マヌエル |